

公共施設再配置計画見直し 新旧対照表 (3)スポーツ・レクリエーション施設/b.レクリエーション施設・観光施設

旧(平成30年3月策定)

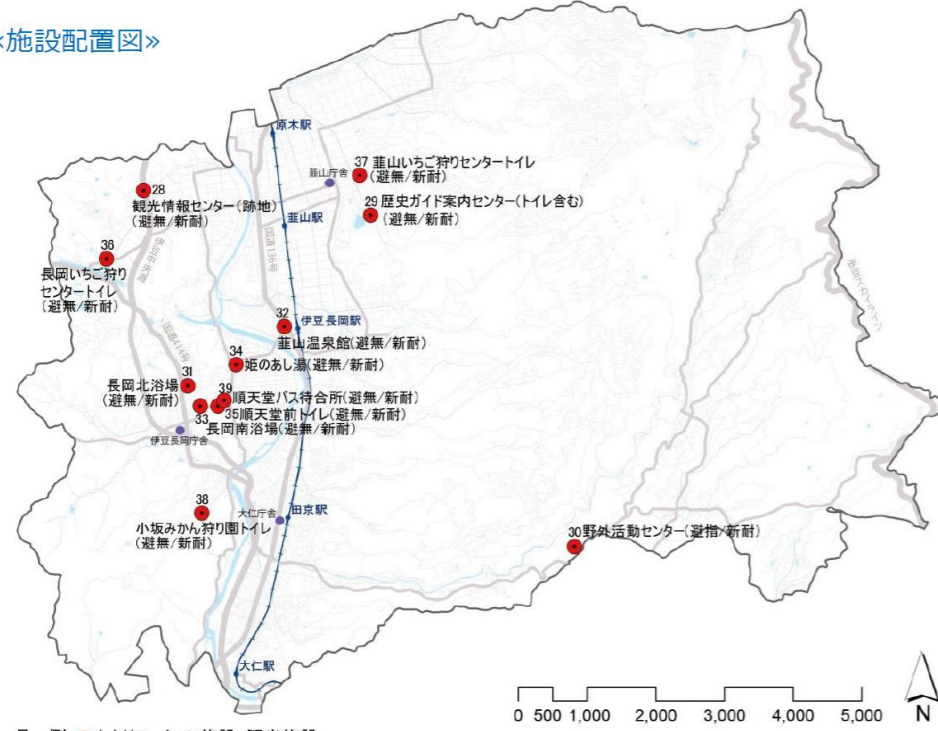
(3) スポーツ・レクリエーション系施設/b.レクリエーション施設・観光施設

b.レクリエーション施設・観光施設

《施設一覧》

施設番号	施設名	施設規模		安全性		利用・運営状況				
		敷地面積(m ²)	延床面積(m ²)	災害危険区域の状況	経過年数(年)	借地の状況	運営形態	利用者数(入館者数)2013~2015年度の平均(人)	歳出(円)2013~2015年度の平均	歳入(円)2013~2015年度の平均
28	観光情報センター(跡地)	1,380.00	113.21	—	31	全所有	直営	3,431	3,520,667	0
29	歴史ガイド案内センター(トイレ含む)	149.22	57.55	—	9	全借地	直営	51,796	1,491,000	0
30	野外活動センター	17,067.00	2,452.37	急傾斜地崩壊危険箇所	34	一部借地	直営	3,615	13,146,333	164,333
31	長岡北浴場	845.72	108.91	—	11	全所有	直営	32,109	7,784,667	8,457,667
32	葦山温泉館	359.00	113.80	—	22	全借地	直営	13,056	3,285,333	3,072,000
33	長岡南浴場	116.03	81.15	—	8	全所有	直営	10,281	4,062,000	2,673,333
34	姫のあし湯	502.00	17.00	—	12	全所有	直営	不明	682,667	0
35	順天堂前トイレ	2,505.00	56.00	土砂災害警戒区域・急傾斜地崩壊	29	全所有	直営	18,250	662,000	0
36	長岡いちご狩りセンタートイレ	965.00	59.00	土石流危険区域	15	全借地	直営	18,466	1,100,667	0
37	葦山いちご狩りセンタートイレ	114.00	51.96	—	4	全借地	直営	55,462	1,416,667	0
38	小坂みかん狩り園トイレ	不明	100.00	土砂災害警戒区域・土石流・急傾斜地崩壊	28	全所有	直営	34,112	875,000	0
39	順天堂バス待合所	2,505.00	12.00	土砂災害警戒区域・急傾斜地崩壊	29	全所有	直営	36,500	403,000	0
延べ床面積合計		3,222.95		公共施設全体に占める割合	1.88%					

《施設配置図》



凡例 ●レクリエーション施設・観光施設
 +--+ 鉄道 ●駅名 — 自動車専用道路 — 国道 — 県道等
 1~139 施設番号 各施設名(①/②) ①防災拠点指定等の状況 ②耐震基準及び耐震補強の有無
 避指: 避難所・避難地指定あり 新耐: 新耐震
 避無: 避難所指定なし 旧耐済: 旧耐震・耐震補強有
 — : その他(※) 旧耐一: 旧耐震・耐震補強無
 ※その他: 緊急物資集積場所、教護所、自衛隊・警察・消防の救助活動拠点地、災害対策本部
 なお、指定のない施設においても、災害の状況によっては災害対応のため使用することがある

新(改定案)

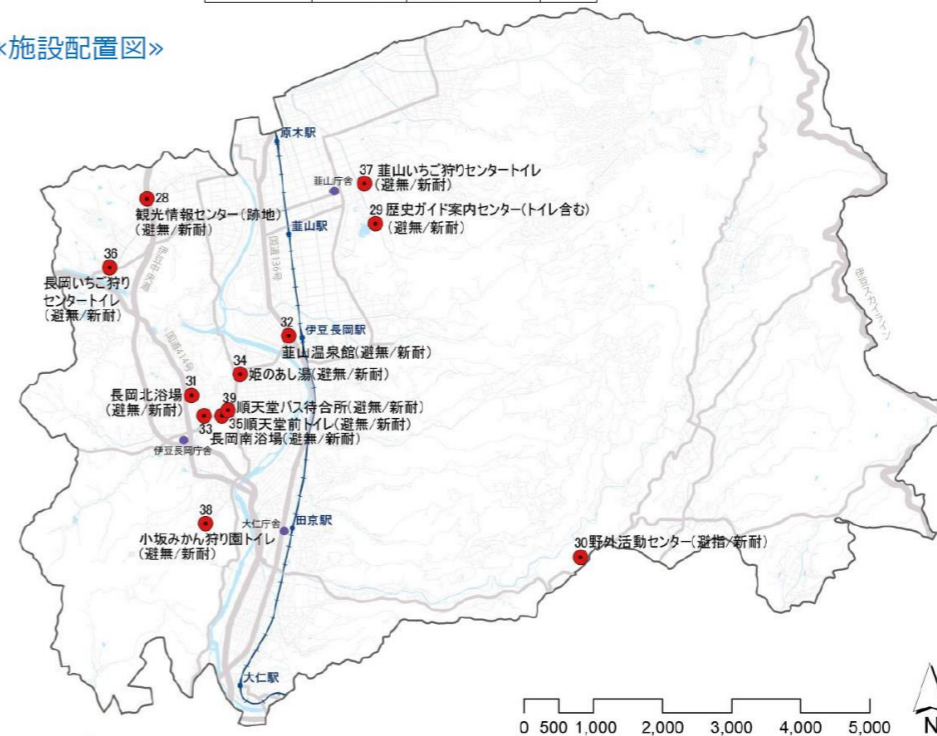
(3) スポーツ・レクリエーション系施設/b.レクリエーション施設・観光施設

b.レクリエーション施設・観光施設

《施設一覧》

施設番号	施設名	施設規模		安全性		利用・運営状況				
		敷地面積(m ²)	延床面積(m ²)	災害危険区域の状況	経過年数(年)	借地の状況	運営形態	利用者数(入館者数)2013~2015年度の平均(人)	歳出(円)2013~2015年度の平均	歳入(円)2013~2015年度の平均
28	観光情報センター(跡地)	1,380.00	113.21	—	31	全所有	直営	3,431	3,520,667	0
29	歴史ガイド案内センター(トイレ含む)	149.22	57.55	—	9	全借地	直営	51,796	1,491,000	0
30	野外活動センター	17,067.00	2,452.37	急傾斜地崩壊危険箇所	34	一部借地	直営	3,615	13,146,333	164,333
31	長岡北浴場	845.72	108.91	—	11	全所有	直営	32,109	7,784,667	8,457,667
32	葦山温泉館	359.00	113.80	—	22	全借地	直営	13,056	3,285,333	3,072,000
33	長岡南浴場	116.03	81.15	—	8	全所有	直営	10,281	4,062,000	2,673,333
34	姫のあし湯	502.00	17.00	—	12	全所有	直営	不明	682,667	0
35	順天堂前トイレ	2,505.00	56.00	土砂災害警戒区域・急傾斜地崩壊	29	全所有	直営	18,250	662,000	0
36	長岡いちご狩りセンタートイレ	965.00	59.00	土石流危険区域	15	全借地	直営	18,466	1,100,667	0
37	葦山いちご狩りセンタートイレ	114.00	51.96	—	4	全借地	直営	55,462	1,416,667	0
38	小坂みかん狩り園トイレ	不明	100.00	土砂災害警戒区域・土石流・急傾斜地崩壊	28	全所有	直営	34,112	875,000	0
39	順天堂バス待合所	2,505.00	12.00	土砂災害警戒区域・急傾斜地崩壊	29	全所有	直営	36,500	403,000	0
延べ床面積合計		3,222.95		公共施設全体に占める割合	1.88%					

《施設配置図》



凡例 ●レクリエーション施設・観光施設
 +--+ 鉄道 ●駅名 — 自動車専用道路 — 国道 — 県道等
 1~139 施設番号 各施設名(①/②) ①防災拠点指定等の状況 ②耐震基準及び耐震補強の有無
 避指: 避難所・避難地指定あり 新耐: 新耐震
 避無: 避難所指定なし 旧耐済: 旧耐震・耐震補強有
 — : その他(※) 旧耐一: 旧耐震・耐震補強無
 ※その他: 緊急物資集積場所、教護所、自衛隊・警察・消防の救助活動拠点地、災害対策本部
 なお、指定のない施設においても、災害の状況によっては災害対応のため使用することがある

公共施設再配置計画見直し 新旧対照表 (3)スポーツ・レクリエーション施設/b.レクリエーション施設・観光施設

旧(平成30年3月策定)

新(改定案)

(3) スポーツ・レクリエーション系施設/b.レクリエーション施設・観光施設

(3) スポーツ・レクリエーション系施設/b.レクリエーション施設・観光施設

ア 施設の概要

- ・レクリエーション・観光施設として、観光案内施設、野外活動施設、温泉施設、観光敷地内のトイレなどを設置しています。
- ・各施設の設置目的は、観光案内、青少年の健全育成や市民の生涯学習、市民の健康増進や観光振興などと異なります。
- ・野外活動センターは、旧大仁東小学校を活用した施設で、会議室や調理室、音楽室、屋外炊飯場、シャワー室などで構成され、市民または市内団体の利用があります。会議室は、他類型の施設とも機能が重複しています。
- ・複数設置している温泉施設については、一部借地の施設もあり、高齢者の温泉施設とも一部機能が重複しています。

ア 施設の概要

- ・レクリエーション・観光施設として、観光案内施設、野外活動施設、温泉施設、観光敷地内のトイレなどを設置しています。
- ・各施設の設置目的は、観光案内、青少年の健全育成や市民の生涯学習、市民の健康増進や観光振興などと異なります。
- ・野外活動センターは、旧大仁東小学校を活用した施設で、会議室や調理室、音楽室、屋外炊飯場、シャワー室などで構成され、市民または市内団体の利用があります。会議室は、他類型の施設とも機能が重複しています。
- ・複数設置している温泉施設については、一部借地の施設もあり、高齢者の温泉施設とも一部機能が重複しています。

イ 施設の現状・課題を踏まえた評価結果

評価の視点	現状と課題	評価
提供主体	<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーション・観光施設は、全て市の直営です。 ・今後は施設特性により、サービス向上や収益性の向上を図るため、積極的に民間活用を検討することも必要です。 ・野外活動センターは、旧大仁東小学校を活用し、野外活動を通じた青少年の健全育成と生涯学習の推進を図る役割を担っており、これに配慮した管理・運営を検討します。 	民間主体 (一部行政)
提供圏域	<ul style="list-style-type: none"> ・各施設とも市域全体で利用されており、市外からの利用者も受け入れていることから、広域的な提供圏域をもつ施設です。 	広域的
供給量	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉施設やトイレについては一定の利用があり、来訪者の利便向上に資する施設となっています。 ・類似自治体のレクリエーション施設・観光施設と比較して、人口当たりの延べ床面積は平均の約0.8倍と小さく、1施設当たりの規模も平均の約0.6倍と小さくなっています(※類似自治体の公共施設等白書、公共施設等総合管理計画より)。 ・野外活動センターは、施設の立地特性を活かし、市内及び他地域からの集客を図る必要があります。 	やや少ない
機能・汎用性	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれ提供するサービスに対応した特化した機能を有しており、汎用性は低いです。 	低い

55

イ 施設の現状・課題を踏まえた評価結果

評価の視点	現状と課題	評価
提供主体	<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーション・観光施設は、全て市の直営です。 ・今後は施設特性により、サービス向上や収益性の向上を図るため、積極的に民間活用を検討することも必要です。 ・野外活動センターは、旧大仁東小学校を活用し、野外活動を通じた青少年の健全育成と生涯学習の推進を図る役割を担っており、これに配慮した管理・運営を検討します。 	民間主体 (一部行政)
提供圏域	<ul style="list-style-type: none"> ・各施設とも市域全体で利用されており、市外からの利用者も受け入れていることから、広域的な提供圏域をもつ施設です。 	広域的
供給量	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉施設やトイレについては一定の利用があり、来訪者の利便向上に資する施設となっています。 ・類似自治体のレクリエーション施設・観光施設と比較して、人口当たりの延べ床面積は平均の約0.8倍と小さく、1施設当たりの規模も平均の約0.6倍と小さくなっています(※類似自治体の公共施設等白書、公共施設等総合管理計画より)。 ・野外活動センターは、施設の立地特性を活かし、市内及び他地域からの集客を図る必要があります。 	やや少ない
機能・汎用性	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれ提供するサービスに対応した特化した機能を有しており、汎用性は低いです。 	低い

55

(3) スポーツ・レクリエーション系施設/b.レクリエーション施設・観光施設

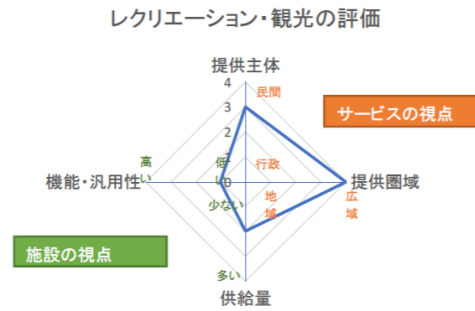
(3) スポーツ・レクリエーション系施設/b.レクリエーション施設・観光施設

イ 施設の現状・課題を踏まえた評価結果

イ 施設の現状・課題を踏まえた評価結果

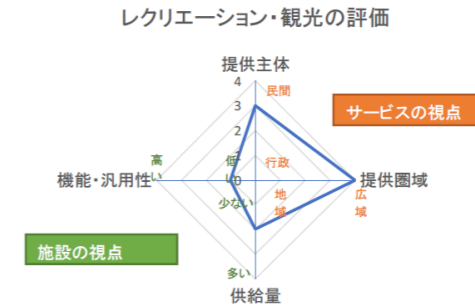
総合評価

機能・汎用性や供給量では自由度は低いですが、提供主体や提供圏域では再配置の自由度があります。全体として、実現できる再配置手法は限られてきます。



総合評価

機能・汎用性や供給量では自由度は低いですが、提供主体や提供圏域では再配置の自由度があります。全体として、実現できる再配置手法は限られてきます。



ウ 再配置の方向性

ウ 再配置の方向性

再配置の方向性

- ・自然、産物、歴史・文化、風土など、市の特色である資源を活かした観光やレクリエーションを支える施設として位置づけます。
- ・温泉施設については、利用状況などを踏まえ、民間への移管や統廃合の検討を行います。観光トイレについては利用状況や施設の立地状況を踏まえ、設置施設の運営団体による管理・運営について検討を行います。
- ・順天堂前トイレ等は、民間施設の活用などにより廃止を検討します。
- ・野外活動センターについては、大仁東体育館とあわせて用途変更や宿泊機能の整備について検討します。
- ・上記以外の施設については、施設利用も多く、市が中心となって施設の管理や運営を行います。
- ・廃止施設については、跡地利用を検討します。
- ・市民文化系施設、公園内の関連する施設などとの連携を図ります。

再配置の方向性

- ・自然、産物、歴史・文化、風土など、市の特色である資源を活かした観光やレクリエーションを支える施設として位置づけます。
- ・温泉施設については、利用状況などを踏まえ、民間への移管や統廃合の検討を行います。観光トイレについては利用状況や施設の立地状況を踏まえ、設置施設の運営団体による管理・運営について検討を行います。
- ・順天堂前トイレ等は、民間施設の活用などにより廃止を検討します。
- ・野外活動センターについては、大仁東体育館とあわせて用途変更や宿泊機能の整備について検討します。
- ・上記以外の施設については、施設利用も多く、市が中心となって施設の管理や運営を行います。
- ・廃止施設については、跡地利用を検討します。
- ・市民文化系施設、公園内の関連する施設などとの連携を図ります。

エ 再配置計画

エ 再配置計画

再配置計画の内容

- ・運営面での効率化が課題である葦山温泉館、観光施設に付随するトイレについては、民間移管が適当であると考えられることから、民間移管を図ります。
- ・順天堂前トイレ等は、民間施設の活用などにより廃止を図ります。
- ・長岡北浴場と長岡南浴場は、2施設をあわせて民間移管を図ります。
- ・上記以外の施設は、現状維持を基本とします
- ・観光情報センター（跡地）は、機能を廃止します。
- ・民間へ移管する施設については、民間の運営主体によるサービス向

再配置計画の内容

- ・観光施設に付随するトイレ（葦山いちご狩りセンタートイレを除く）については、施設の維持管理に伴う経費負担等により、運営主体への民間移管が困難であることから、現状維持を基本とします。
- ・葦山いちご狩りセンタートイレは、葦山いちご狩りセンターの閉園に伴い、運営主体への民間移管が困難となりました。今後は利用の状況や維持管理費についての状況を精査した上で、廃止も含めて検討する必要があります。
- ・長岡北浴場は廃止し、長岡南浴場は民間移管を図ります。

旧(平成30年3月策定)

新(改定案)

(3) スポーツ・レクリエーション系施設/b.レクリエーション施設・観光施設

(3) スポーツ・レクリエーション系施設/b.レクリエーション施設・観光施設

工 再配置計画

上が見込まれることから、早期(前期)に民間移管を図ります。
・民間への移管は、現行位置を基本とします。

《再配置スケジュール》

前期 (2018(平成28)～ 2025(平成37)年度)	中期 (2026(平成38)～ 2035(平成47)年度)	後期 (2036(平成48)～ 2045(平成57)年度)
観光情報センター(跡地)		
長岡北浴場		
葦山温泉館		
長岡南浴場		
順天堂前トイレ		
長岡いちご狩りセンタートイレ		
葦山いちご狩りセンタートイレ		
小坂みかん狩り園トイレ		
順天堂バス待合所		

《凡例》 : 機能縮減等 : 機能統合・複合化等 : 民間移管 : 広域連携

再配置にあつたの留意点

・民間移管においては、運営団体などの調整が調い次第、早期に対応します。
・災害危険区域内に設置している施設を継続して利用する際は、安全対策(危険の周知や避難体制の整備など)を実施することが必要です。

再配置後の施設数及び延床面積の見込み	基準値		見込み値	
	施設数	延床面積	施設数	延床面積
	12	3,222.95 m ²	3	2,526.92 m ²

工 再配置計画

・上記以外の施設は、現状維持を基本とします
・民間へ移管する施設については、民間の運営主体によるサービス向上が見込まれることから、早期(前期)に民間移管を図ります。
・民間への移管は、現行位置を基本とします。

《再配置スケジュール》

前期 (2018(平成28)～ 2025(令和7)年度)	中期 (2026(令和8)～ 2035(令和17)年度)	後期 (2036(令和18)～ 2045(令和27)年度)
長岡北浴場(令和元年度解体)		
葦山温泉館(令和2年度移管)		
長岡南浴場		
順天堂前トイレ(令和3年度解体)		
葦山いちご狩りセンタートイレ		
順天堂バス待合所(令和3年度解体)		

《凡例》 : 機能縮減等 : 機能統合・複合化等 : 民間移管 : 広域連携

再配置にあつたの留意点

・民間移管においては、運営団体などの調整が調い次第、早期に対応します。
・災害危険区域内に設置している施設を継続して利用する際は、安全対策(危険の周知や避難体制の整備など)を実施することが必要です。

再配置後の施設数及び延床面積の見込み	基準値		見込み値	
	施設数	延床面積	施設数	延床面積
	12	3,222.95 m ²	5	2,685.92 m ²

旧(平成 30 年 3 月策定)

(3) スポーツ・レクリエーション系施設/b.レクリエーション施設・観光施設

他自治体の取組事例
老朽化した施設の解体、指定管理者制度に移行する等、大幅な再編計画を進める
(新潟県魚沼市)

【再編内容】
 平成 22 年から魚沼市有温泉等施設再編計画に沿って、市所有の温泉施設の民間委託や用途廃止を進めている。計画時に 15 箇所設置されていた施設のうち、4 年間に、関係機関から用途廃止の承認を得て 3 施設を解体処分。12 箇所の施設も指定管理 7 箇所、指定管理者制度以外の委託施設 1 箇所、市直営管理施設 4 箇所とした。その後も老朽化した施設等については、廃止・解体を進めている。



見晴らしの湯こまみは、直営から所轄替えを行い、平成 27 年から指定管理者制度へ移行



大湯温泉交流センターユピオは大湯公園内にあり、体育施設や多目的展示室を備える。第三セクターが指定管理者となり運営を行っているが、経費負担も多いことから、施設の有効活用に向けた附帯機能等を協議予定。



かもしかの湯(銀山平キャンプ場内)は、キャンプ場客が主な利用者で、地元管理組合が指定管理者となっており、将来は組合の法人化を含めて、譲渡に向けた協議を行っている。

新(改定案)

(3) スポーツ・レクリエーション系施設/b.レクリエーション施設・観光施設

他自治体の取組事例
老朽化した施設の解体、指定管理者制度に移行する等、大幅な再編計画を進める
(新潟県魚沼市)

【再編内容】
 平成 22 年から魚沼市有温泉等施設再編計画に沿って、市所有の温泉施設の民間委託や用途廃止を進めている。計画時に 15 箇所設置されていた施設のうち、4 年間に、関係機関から用途廃止の承認を得て 3 施設を解体処分。12 箇所の施設も指定管理 7 箇所、指定管理者制度以外の委託施設 1 箇所、市直営管理施設 4 箇所とした。その後も老朽化した施設等については、廃止・解体を進めている。



見晴らしの湯こまみは、直営から所轄替えを行い、平成 27 年から指定管理者制度へ移行



大湯温泉交流センターユピオは大湯公園内にあり、体育施設や多目的展示室を備える。第三セクターが指定管理者となり運営を行っているが、経費負担も多いことから、施設の有効活用に向けた附帯機能等を協議予定。



かもしかの湯(銀山平キャンプ場内)は、キャンプ場客が主な利用者で、地元管理組合が指定管理者となっており、将来は組合の法人化を含めて、譲渡に向けた協議を行っている。